

明治学区 まきわら祭

日時

6月5日(水)
16:00 ~ 21:00

場所

内田橋
商店街

主催

内田橋商店
街振興組合

後援

明治学区
連絡協議会

2024

熱田まつり（6月4・5日）には、内田橋商店街から神宮まで「献灯まきわら」が練り歩く行事がありました。30年前に一度途絶えたお祭りを2021年に内田橋商店街振興組合が復興させ、2022年からは伝統の継承と商店街の活性化として実施。今年は第3回目の開催となりました。車の通行を止めて、商店街全体をお祭り会場にしています。屋台やキッチンカーが並び、内田橋ストアーの交差点をイベントスペースとして、いろいろなパフォーマンスが繰り広げられました。神輿の通過時は、沿道から歓声があがっていました。



▲365個のまきわら提灯を載せた神輿

イベントスペース



▲ 戦国武将隊 レジェンド
家康公 天下泰平組
勇壮で巧みなパフォーマンス
みなさん、見入っています。

▼ 大道芸 風船アート



お菓子のプレゼント



▲商店街からのプレゼント
うまい棒の山！

▼ スタッフの法被 デザインも素敵です！



かつての市場 内田橋ストアー



商店街内の花壇を飾っている花は、内田橋ストアーの空き店舗活用でオープンした、Calm植物店の協力によるものです。
内田橋ストアーを商店街活性化の起点や地域交流の場にするべく、木曜日のマルシェやイベントも開催（通称 モクダバシ）したりと、地域に愛される存在となっています。

参加者の声

- ・昔は内田橋ストアーのお店によく来たが、今は銀行などに用事のある時だけです。かしの店は安くて美味しいので、来たら必ず立ち寄ります。お祭りは楽しいので、今日は家族で来ました。
- ・災害に備える意味でも、顔見知りの関係になっておくことは大事なので、地域の人が集う商店街やこのような祭りの場は必要だと思います。

主催者の声

- ・商店街は地域の生活の場であり、地域づくりには必要不可欠な場所。内田橋商店街の活性化は、緒に就いたばかりで、まだまだこれからですね。
- ・シャッター街と言われて久しいが、やる気と熱意のある人と一緒に顔の見える関係づくりの拠点として、まちに住み働く人たちがお互いを支えあえる関係をつくる場所にしていきたい。